北海道私立学校審議会

当別夢の国幼稚園など了承

11年4月1日開園予定

2009年度第3回北海道私立学校審議会がこのほど開かれ、社会福祉法人高陽福祉会（当別町緑町99の1、前田紘陽理事長）が計画している仮称・当別夢の国幼稚園と、社会福祉法人函館カトリック社会福祉協会（函館市日乃出町27の3、羽田野六男理事長）の仮称・今金小百合幼稚園の設置計画について了承した。両施設とも11年4月1日の開園予定だ。

当別夢の国幼稚園は、町立当別幼稚園廃園の受け皿となるもの。規模はW造、2階、延べ1157平方㍍。定員は、3歳児が2学級40人、4歳児と5歳児が各2学級45人の計130人で、幼保連携型認定こども園となる。所在地は当別町緑町99の1。

今金小百合幼稚園は、今金町の認定こども園整備事業に沿って、町立幼稚園廃止の受け皿として今金町今金435の57に整備。規模はW造、2階、延べ1232平方㍍で、定員は35人となっている。

日本グランデ

岩田地崎建設で

グランファーレ札幌伏見レジデンシャルスイート

【網走】マルカイチ水産（紋別市新港町2の11の7、片山登志雄社長）は、同社社屋・ホタテ加工場新築の主体をハザマに依頼し、着工した。

規模はS造、2階、延べ3895平方㍍。1階がホタテ製品の加工場と事務所で、2階が従業員らの休憩所などとなる。

建設地は紋別市新港町2の16の3。設計は中山設計。近く設備の施工業

経審　申請評点アップコンサルは
斉藤税務会計事務所
北海道税理士会会員 北海道行政書士会会員
011-783-1277

主体はハザマで着工

マルカイチ水産

社屋・ホタテ加工場の新築

日本グランデ（札幌市中央区大通西5の1の1、平野雅博社長）は、分譲マンションのグランファーレ札幌伏見レジデンシャルスイート新築を主体、設備一括して岩田地崎建設に決めた。3月上旬にも着工する。

規模はRC造、11階、延べ6574平方㍍。住戸は2LDK1戸、3LDK28戸、4LDK29戸の計58戸で、エレベーターは4基設置する。

建設地は札幌市中央区南18西16の1ほか。市電停留所に近く交通の利便性が高いほか、伏見小や伏見中などの文教施設も近くにある。設計は自社。2011年3月下旬の完成予定だ。

住友住井設三建

低弾性高じん性セメント系複合体を開発

新しい床版連結構造に初適用

三井住友建設は18日、住友大阪セメント（本社・東京）と共同で「低弾性高じん性セメント系複合体」を開発したと発表した。高いじん性と、ひび割れ分散性を付与し、

パネルディスカッションでは、地域に適した廃棄物処理についての意見が寄せられた

循環型の社会づくり模索

環境省北海道地方環境事務所

基調講演や事例発表

環境省北海道地方環境事務所は『持続可能な北海道、その将来像を描く』と題した「2010年度地域からの循環型社会づくりシンポジウム」を17日、ホテルニューオータニ札幌で開いた。北大大学院工学研究科の古市徹教授による基調講演や、先進的な取り組みを進める道内5市町村の事例発表、パネルディスカッションなどを通じ、北海道に合った地域循環圏の理解を求めた。

シンポジウムでは、環境省廃棄物・リサイクル対策部企画課循環型社会推進室の白石知隆室長補佐が、第2次循環型社会形成推進基本計画の進ちょく状況、地域循環圏関連業務など各施策を説明。環境型社会ビジネス市場の拡大についても触れた。

基調講演で古市教授は、地域循環圏について「その地域に合ったもの（廃棄物）を適正な規模で、効率的に処理（循環）することだと思う」と述べ、参考として循環計画システム研究室で取り組む木材、下水道汚泥、稲わらを用いたバイオガス化、離島生ごみ広域処理システムなどを挙げた。

事例発表では、行政やコンサルタントから廃棄物処理の新たな転換、バイオマス活用、広域的なごみ処理など道内5地区の取り組みが示された。

施工ポイントなど学ぶ

イーエス・テクノ工業

湿式の外断熱講習会で

外壁改修や建物の調査診断などを手掛ける、イーエス・テクノ工業（本社・札幌、鈴木英司社長）は17、18の両日、ポリテクセンター北海道で湿式の外断熱施工講習会を開いた。約40人の参加者が工法の施工方法を学んだ。

同社は1985年の設立以来、湿式の外断熱工法を施工している。この工法が建物の結露防止や省エネルギー、躯体の耐久性向上につながり、現場施工が容易なため再度注目されているほか、今後、公営住宅などで採用される見通しもあることから講習会を開いた。

約40人が湿式外断熱工法の施工法を身に付けた

新たに取り組む旭川の施工業者や札幌、函館の既存施工業者の担当者らが参加。1日目の午前は、同社の中寺康貴工事課主任が「材料の扱い方や施工のポイントをつかんでほしい」とあいさつした。

続いて、工法の開発に携わった室蘭工大建設システム学科の黒沢和隆特任教授が、公営住宅改修の見通しについて説明。その上で「湿式外断熱工法は現場の左官職の腕にかかっている」と、高い施工レベルの維持や工法の普及に期待を寄せた。

この後、透湿外断熱システム協議会の副技術委員長で野原産業（本社・東京）環境建材部外断熱課の尾崎泰治課長が、工法の施工手順や考え方を説明した。

午後からは施工講習を実施。2日目も実習を通じて施工法を身に付けた。

札幌経営レーダー

新社長に岡田敏夫氏が昇格

東洋シャッター

東洋シャッターは18日、岡田敏夫常務取締役常務執行役員が4月1日付で代表取締役社長執行役員社長に昇格する人事を発表した。藤田和育代表取締役社長執行役員社長は取締役に退いた後、6月下旬に特別顧問となる。

売上高が44億円減

中期経営計画数値を下方修正

3カ年を対象とした中期経営計画の数値を下方修正した。09年度が予想以上の設備投資縮小で、同社を取り巻く環境が厳しい状況で推移したため。

最終年度の売上高を09年2月16日に公表した数値から44億円減の160億円、経常利益3億4000万円（3億6000万円減）、当期純利益2億8000万円（1億2000万円減）にそれぞれ見直した。

コンクリートひび割れ抑制ファイバー（NETIS HK-030007-V）
Crackbuster クラックバスター
(株)ウエスコット イースト　http://www.wescoteast.com
クラックバスター事業部　TEL:011-271-7291

㈱トータルアシスト建築事業部（札幌市中央区南4東2の14）▽土木、建築の企画、設計、施工、管理▽不動産売買、賃貸、管理、仲介

㈱あるぶ（札幌市東区北25東18の4の1）▽パッケージ、包装紙、紙袋、シール、ラベル、シュリンク、個包装フィルムなど包装関連資材販売▽紙器製造・加工▽書籍、一般商業印刷物企画、デザイン、販売▽食料品、飲料水、雑貨、おみやげ品販売

㈱ヴェール（札幌市中央区南2西5の31の5、三雄ビル

飲食店、保育所・託児所経営▽建物・構造物の新築・リフォーム請負▽エステティック